

## 令和4年度 国民健康保険特別会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	1. 総務費	大事業	4. 収納方法拡大事業 (健康保険税分)
項	2. 徴税費	中事業	
目	1. 賦課徴収費	担当所属	債権管理課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額	
臨時	単独	計画	0	0	5,930	実施計画	第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	18,597
							基本施策5 行財政運営	令和3年度 0
							施策3 税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指し ます	令和4年度 6,199
								令和5年度 6,199
								令和6年度 6,199
								令和7年度 0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	6,199	
本年度当初査定額	6,199	6,199

財源内訳	繰入金						一般財源
本年度当初要求額	6,199						△6,199
本年度当初査定額	6,199						0

**<事業に関する説明>**

<p>(事業の概要) 金融機関等の窓口納付・口座振替納付・コンビニエンスストア納付・スマートフォン決済等の様々な収納データについて、的確にデータ処理を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・納税手段の拡大により納税者の利便性の向上を図ります。 ・国民健康保険税収納データの適正な管理を行います。</p>	<p>(事業の効果) ・納税し易い環境を整えることで納期ごとの安定した収入を確保し、安定した国民健康保険の財政運営を確保することができます。 ・金融機関等の窓口収納データの正確かつ迅速な処理が実現され、過誤納金処理など収納後の処理を合理的に進めることができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項) コンビニエンスストア収納、スマートフォン決済は、金融機関窓口で納付した場合よりコストがかかり、密回避等の理由により、利用件数についてコロナ禍の影響を受けやすい。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	6,199	6,169	30

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	06	02	01	03	02	00	職員給与費等繰入金 (臨時分)	6,199	6,199	6,169	30
	差引一般財源							△6,199	0	△6,169	6,169